E２本日の試合結果一覧

開催日 **2020/11/28**

2020-21 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN

試合番号	357	試合会場	北ガスアリーナ札幌46（札幌市中央体育館）	観客数	710
開始時間	12:00	終了時間	14:12	試合時間	02:12
主審	明井　寿枝	副審	正岡　卓		

デンソーエアリービーズ	通算	7 勝 3 敗 ポイント： 22	3		2		NECレッドロケッツ	通算	8 勝 3 敗 ポイント： 25
			23	第1セット	25				
			25	第２セット	20				
			25	第３セット	19				
			17	第４セット	25				
			15	第５セット	13				

監督コメント（デンソーエアリービーズ）

エアリービーズの札幌ホームゲーム初開催を初勝利で終えることができました。
大変な状況の中での開催となりましたが、たくさんの方のご協力によって実現できました。チーム全員、とても感謝しています。
ラリーの長い試合となりましたが、ラリーを粘って取るという展開を作ることができました。
明日の試合でも良い準備をして、応援してくださる方々にエアリービーズらしい試合を届けます。
今日はありがとうございました。

監督コメント（NECレッドロケッツ）

まずは勝利したデンソーを称えたいと思います。また、このような時期に札幌でお客様を迎えて試合ができたこと、大変嬉しく思います。全ての皆様に感謝を伝えたいです。
試合を通して良いプレーがあっても単発で終わってしまい、流れに乗り切れない展開が続いてしまいました。
修正するポイントはたくさんあるので、来週のホームゲームで２連勝できるよう準備していきたいと思います。
札幌での試合でしたが、たくさんの応援ありがとうございました。ホームゲームもよろしくお願いします。

要約レポート

初の北海道ホームゲームで勢いをつけたいデンソーエアリービーズと、連勝し首位に近づきたいNECレッドロケッツの一戦。
第１セット、序盤からNECのスパイクが決まり流れを掴む。中盤、デンソーは田代の早いトス回しで鍋谷、工藤を中心に得点を重ねるが、最後はNEC古賀、ネリマンがスパイクを決め切り、セットを先取した。
第２セット、デンソーは多彩な攻撃やサービスエースでリズムを作り終始リードした。NECは古賀の攻撃を中心に粘りを見せるが、デンソーがセットを奪い返した。
第３セット、勢いに乗ったデンソーは横田のクイックや中元のスパイクを中心にリードを奪う。NECも追い上げるが、デンソーのブロックが効果的に決まり、セットを連取した。
第４セット、後の無くなったNECはネリマン、古賀を中心に攻撃する。一方デンソーは横田のクイックやサーブで粘りを見せるが、中盤以降はNECの攻撃を止めることができず、勝負は最終セットに持ち込まれる。
第５セット、NECはネリマン、デンソーは中元を中心に得点をあげ、一進一退の攻防が続いたが、最後はデンソーが粘りのレシーブを見せ、フルセットの熱戦を制した。

試合番号	358	試合会場	E・プラザいしかわ	観客数	0
開始時間	11:00	終了時間	12:23	試合時間	01:23
主審	北村　友香	副審	城　智人		

KUROBEアクアフェアリーズ	通算	4 勝 6 敗 ポイント： 10	3		0		ヴィクトリーナ姫路	通算	1 勝 9 敗 ポイント： 4
			25	第１セット	22				
			26	第２セット	24				
			25	第３セット	20				
				第４セット					
				第５セット					

監督コメント（KUROBEアクアフェアリーズ）

チームにとって２レグへつなげるための大事な２連戦。連勝を目指して、モチベーションを高めて臨んだゲームでした。
各セット、非常に粘り強い姫路のディフェンスに苦しめられ、自分達のリズムが作れませんでした。
その中で、レフトサイドのリー、舛田が効果的にバックアタックを仕掛け、要所をしめることができました。
まだまだ課題も多く、改善点があるので、それを修正し、明日のゲームの準備をしたいと思います。
今後ともご声援よろしくお願いいたします。

監督コメント（ヴィクトリーナ姫路）

リモートでの応援ありがとうございました。
スタートメンバーを変更して臨んだ試合でしたが、KUROBEへの対策以前に自チームでのミスが重なり、抜け出したいところで抜け出せなかったことが響きました。
アリューナのコンディションも上向き、試合に出場できるようになったことはチームにとってプラスであるので、ここからチームとして熟成できればと思います。
明日も応援よろしくお願いします。

要約レポート

４勝目を目指すKUROBEアクアフェアリーズと、先週に続き２勝目をあげたいヴィクトリーナ姫路の対戦。
第１セット、KUROBEはリー、間橋を中心に得点を重ねる。一方、姫路はアリューナ、松本を中心とした攻撃により、終盤までシーソーゲームとなる。KUROBEは杉原のブロック、小西のサービスエース、リーのアタックで３連続得点を奪いリードすると、最後はリーが強烈なスパイクを決め、セットを先取した。
第２セットも序盤からもつれた展開となるが、KUROBEが細沼のブロック、リーのスパイクの連続得点で一歩リードを奪う。姫路は流れを変えるためメンバー３人を代え、終盤、同点に追いついたが、最後はKUROBE舛田がスパイクを決めきり、セットを連取した。
第３セット、勢いにのるKUROBEはリーのスパイクや細沼のサービスエースで４連続得点を奪い、一気にリードを広げると 姫路に反撃を許さず勝利を決めた。

試合番号	359	試合会場	E・プラザいしかわ	観客数	0
開始時間	14:00	終了時間	16:04	試合時間	02:04
主審	内藤　聡美	副審	小野　将人		

PFUブルーキャッツ	通算	1 勝 9 敗 ポイント： 4	3		1		日立リヴァーレ	通算	2 勝 8 敗 ポイント： 5
			25	第１セット	20				
			28	第２セット	30				
			25	第３セット	22				
			25	第４セット	22				
				第５セット					

監督コメント（PFUブルーキャッツ）

まずは初勝利をあげることができて非常にうれしい。
選手たちも厳しいプレッシャーがかかっていたと思うが、自分のストロングポイント発揮して挑めたと思う。
第２セットを取られたが、終盤得点ができたのでそれを今日の収穫としたい。
本日も応援してくださった皆様、ありがとうございました。

監督コメント（日立リヴァーレ）

先週同様、石川県でのリモートマッチとなりましたが、画面越しに御声援いただきありがとうございました。
連敗が続いており、今週のこの２戦は確実に勝ち取る気持ちで臨みましたが、力及ばずこのような結果となりました。
明日の対戦相手のKUROBEは今日の試合も快勝しているので、いいリズムにのまれないよう自分達のやるべきことを出し尽くし、冷静にプレーすることが大事になってくると思います。
必ず白星を挙げられるよう、切り替えて臨みます。

要約レポート

第１セット序盤、日立リヴァーレはタップや長内のスパイクが決まりリードを奪うが、PFUブルーキャッツは村上の連続ブロックから流れを掴み逆転する。中盤以降、PFUはアコスタにボールを集め着実に得点を重ね、セットを先取した。
第２セット、序盤はPFUがリードするも、中盤にサーブレシーブが乱れ、日立が逆転する。流れを変えたいPFUは合屋と島畑を二枚替えで投入し再逆転する。PFUリードのまま先にセットポイントを握るが、日立が追いつきデュースとなる。互いに譲らない展開となるが、最後は日立・上坂のスパイクが決まり、セットを取り返す。
第３セット、このセットも中盤まではPFUのリードで試合が進む。日立は４点差を追いつくも、PFUは終盤粘りのレシーブからボールをアコスタにつないで連続得点し、セットを取った。
第４セット、互いにブレイクはするものの主導権を握ることはできず、終盤までもつれる。PFUは綿引のブロックなどで流れを掴み、今季初勝利をあげた。

試合番号	360	試合会場	ジップアリーナ岡山（岡山県総合グラウンド体育館）	観客数	1,350
開始時間	13:35	終了時間	15:03	試合時間	01:28
主審	種元　桂子	副審	増岡　三佳子		

岡山シーガルズ	通算	6 勝 4 敗 ポイント： 17	0		3		東レアローズ	通算	10 勝 0 敗 ポイント： 28
			19	第１セット	25				
			19	第２セット	25				
			20	第３セット	25				
				第４セット					
				第５セット					

監督コメント（岡山シーガルズ）

各セットの要所でベテラン、核の選手たちが空回りしたことで流れを最後まで呼び戻すことができなかった。
新人３人が、少ない機会ではあったが、若さを爆発させてくれたことが、これからの大きな財産になっていくように思う。
明日は気持ちを切り替えて、気負うことなく頑張っていきたい。
本日はたくさんの応援、ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。

監督コメント（東レアローズ）

試合序盤はなかなか攻撃リズムを作ることができずに苦しい展開となりましたが、コミュニケーションをしっかりとりながら修正し、得点を重ねることができました。
明日の試合も全員でしっかり準備をして粘り強い試合をしたいと思います。
本日もたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。

要約レポート

ホームゲームで勝利し、上位進出を狙う岡山シーガルズと、ここまで全勝で首位を走る東レアローズの一戦。
第１セット、序盤はお互いが持ち味を発揮し互角の展開で試合が進む。中盤から東レはクランの高さのある攻撃で徐々に抜け出し、セットを先取した。
第２セット、勢いに乗った東レが序盤からリードする。岡山も交代で入った西村や古川の活躍で応戦するも、リードを守り切った東レが６点差でセットを連取した。
第３セット、このセットも立ち上がりから東レがリードする。中盤、岡山はアタックなどで一旦追い付いたが、東レは石川の巧みな攻撃や関のサービスエースなどで引き離し、ストレートで勝利し、全勝を守った。

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2020/11/28**

2020-21 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN

試合番号 : 361	試合会場 : ジップアリーナ岡山（岡山県総合グラウンド体育館）	観客数 : 900
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:25	試合時間 : 01:25
主審 : 冨田 博一	副審 : 國頭 亮太	

JTマーヴェラス	通算 9 勝 1 敗 ポイント : 26						トヨタ車体クインシーズ	通算 3 勝 7 敗 ポイント : 9
		3	25	第1セット	21	0		
			25	第２セット	15			
			25	第３セット	20			
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント（JTマーヴェラス）

ゲームの序盤、トヨタ車体の攻撃に対してブロックとディフェンスで思うようにいかなかったが、コートの中で自分達で修正し、トランジションからの決定が良くなり、連続得点することできました。
まだまだプレーの精度は上げていけると思います。
明日に向けて、粘り強く、チャレンジャーとして良いコンディションで試合に臨みたいと思います。
本日はありがとうございました。

監督コメント（トヨタ車体クインシーズ）

この試合のために準備をしてきたが、良いプレーを持続できなくて残念に思います。
応援してくださる方々のためにも、クインシーズらしく、ボールに食らいつくチームカラーを高めていきたいです。
ディフェンスに対して修正を図り、次の戦いへ向かいます。
本日はありがとうございました。

要約レポート

連勝を伸ばしポイントを重ねたいJTマーヴェラスと、連勝し勢いに乗りたいトヨタ車体クインシーズの一戦。
第１セット序盤、トヨタ車体はソロカイテや鴫原のスパイクでリードを奪う。追い付きたいJTはドルーズのサービスエースや林、田中のスパイクで徐々に点差を詰め、一進一退の攻防が続く。中盤、JTはドルーズや林のブロックで勢いに乗りリードを広げる。終盤、JTは林のブロックやドルーズのスパイクで、粘るトヨタ車体を振り切りセットを先取する。
第２セット、JTはドルーズのスパイクや田中のサービスエースで得点を重ねるが、トヨタ車体も渡邊や鴫原のスパイクで追いつき、互いに譲らない展開。中盤、JTは芥川のスパイクや籾井のツーアタックで得点を重ね勢いに乗ると、徐々に点差を広げていく。リズムを変えたいトヨタ車体は、代わって入った山上が攻撃を組み立て応戦するが、ドルーズの強烈なバックアタックや田中のスパイクで引き離し、セットを連取する。
第３セット、後がないトヨタ車体はソロカイテのサービスエースや藪田の連続得点でリードを奪う。中盤、JTは田中やドルーズのスパイクで点差を詰め、芥川のブロックで逆転する。最後はドルーズの連続得点でリードを広げ、このセットも奪い、JTがストレートで勝利した。

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :	副審 :	

	通算 － 勝 － 敗 ポイント : －							通算 － 勝 － 敗 ポイント : －
				第１セット				
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :	副審 :	

	通算 － 勝 － 敗 ポイント : －							通算 － 勝 － 敗 ポイント : －
				第１セット				
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :	副審 :	

	通算 － 勝 － 敗 ポイント : －							通算 － 勝 － 敗 ポイント : －
				第１セット				
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。